医病新様式:オプトアウト　単機関

幼稚園、保育園およびこども園での下顎乳前歯の動揺、脱落の調査に関する研究

１．研究の対象

2026 年 4 月から 2026 年 7 月までに、岸和田市立修斎幼稚園、岸和田市立修斎保育所または岸和田市立旭・太田認定こども園に在籍し、定期歯科健康診査を受診された年少児、年中児および年長児（3～6 歳）を対象とします。

２．研究目的・方法

低ホスファターゼ症（Hypophosphatasia：HPP）は、乳歯の歯根が十分に吸収される前に下顎乳前歯が脱落することを特徴とする希少な遺伝性疾患です。近年、乳幼児健診において HPP のスクリーニングが開始されていますが、幼稚園・保育園・認定こども園で実施される歯科健康診査におけるスクリーニング方法は確立されていません。

本研究では、定期歯科健康診査で記録された既存の診査結果を解析し、学年ごとの下顎乳前歯の生理的な動揺・脱落の状況を明らかにします。これにより、生理的歯の交換の影響を受けにくい学年を把握し、幼稚園・保育園・認定こども園で実施する HPP スクリーニングの適切な対象学年を検討することを目的としています。

本研究では、新たな診察、検査、採血等は一切行わず、通常の定期歯科健康診査で取得された既存情報のみを使用します。

研究期間：研究機関の長の許可日から 2031 年 8 月 31 日まで

３．研究に用いる試料・情報の種類

本研究では試料は使用しません。

使用する情報は以下のとおりです。

- 学年
- 年齢
- 性別
- 下顎乳前歯 4 歯の動揺の有無
- 下顎乳前歯 4 歯の欠損・脱落の有無

研究に用いる情報は、研究用 ID を付与して管理し、研究対象者個人を直接識別できる情報を分離したうえで解析します。

情報を利用する者は、大阪大学大学院歯学研究科小児歯科学講座の研究責任者および研究分担者です。

本研究において取得した情報を他の機関へ提供する予定はありません。

４．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、研究への利用を希望されない場合は、下記までお申し出ください。その場合でも園児のみなさんに不利益が生じることはありません。ただし、すでに個人を特定できない形で情報が提供され、解析が開始された後は、該当する情報を特定して除外することができない場合があります。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
〒565-0871
大阪府吹田市山田丘 1-8
大阪大学大学院歯学研究科 小児歯科学講座
TEL：06-6879-2962
担当者：大川 玲奈

研究責任者：大阪大学大学院歯学研究科 小児歯科学講座　仲野和彦